

JWCUPRESS

Vol. 2
2020.12

じ

ワーカーズコープ連合会ニュースレター
私たちワーカーズコープの「今」をお届けします。ワーカーズコープは、地域のみんなで意見を出し合い、話し合いをして、「協同の力」によって、誰もが自分らしく働き暮らせる社会を創ることを目指しています。



法制化

ワーカーズの法律（労働者協同組合法：以下労協法）ができました

ワーカーズコープでは、働く人みんなが出資し、話し合いながら事業運営を行い、力を合わせて仕事を行っています。この「協同労働の協同組合」のしくみが、ついに法律として認められました。今後は誰でも、ワーカーズコープを立ち上げることができます。3人以上が集まって要件を満たせば、届出で法人格が付与されます。また、業種に制限はありません（派遣業を除く）。地域のあらゆるニーズに、ワーカーズコープのしくみが活用できます。

地域の課題を解決する仕事を起こし、地域の就労の場を生み出し、やりがいのある仕事を通じて、持続可能で活力ある地域社会の実現を目的とした労協法。自分たちの住む地域をどうしていきたいのか・どうありたいのか。そのような地域の未来像をわち合い、そのためにどうするかを自分たちで決めて、みんなで力を出し合って地域を作っていく。労協法はそのような自治ある地域社会づくりの基盤となるインフラになります。

この法律を、そして働き方を活用して、一緒に地域づくりをしませんか？ 2年以内と見込まれる法律の施行に向けて、ワーカーズコープ連合会では設立相談支援を行っています。また、もう少し詳しく知りたい方も、気軽にお問合せください。

労協法のポイント

1. 組合員が出資し、組合員の意見を反映し組合の事業が行われ、組合員自ら事業に従事することを基本原理とする法律です。
2. 労働契約は必須で、労働者としての保護が受けられます。
3. 業種に制限はありません（派遣業以外）
4. 出資に対する配当はできません。

ワーカーズで地域づくり

ひとりでは大変だけど、一緒ならできる。地域の困りごとや「こうだったらいいな」を地域の人と一緒になって実現していきます。子育てや介護、カフェや居場所づくり、若者や困窮者支援、農業や林業、小農や緑化、建物管理や自然エネルギー・・・等さまざまな業種で、すでにワーカーズ方式で地域づくりが進んでいます。





協同労働で地域づくり

広島市協同労働プラットフォーム (広島県広島市)

広島市は高齢者の社会的就業、地域づくりへの参画を促す目的で「協同労働」モデル事業を2014年から行っています。そのうち協同労働での事業立ち上げを支援する「協同労働プラットフォーム事業」をワーカーズコープ連合会センター事業団が受託しています。事業は7年目を迎え、「自分たちの地域は自分たちで守ろう」と20以上の協同労働団体が事業、地域づくりに取り組んでいます。その実践を知り、「わたしたちの地域も協同労働で」という人たちも増えています。空き家活用・環境保全事業・子どもの居場所事業・困りごと支援事業など、多様な活動が行われています。



労協法の地域での活用に向け、研究会が開催 (埼玉県北本市)

労協法が成立し、地域でどう活用していくかが次の焦点です。埼玉県北本市では市議らが中心となって「北本市議会労働者協同組合研究会」が発足。協同労働による地域づくりや働く場の創出を目指しています。第一回は11月18日(水)に開催され、労協法を地域で活用していくための「コミュニティ就労支援条例」や、地域での実践を早期に立ち上げていく必要性などが話し合われました。

(写真は8月2日北本市での意見交換会にて。前列左から4番目が滝瀬市議会議長、右へ工藤市議、三宮市長、島野センター事業団埼玉事業本部顧問)



協同の
組織
づくり



「お互いさま」と折り合って、みんなが活躍できる職場と地域を こぶし保育園 (東京都板橋区)

ワーカーズコープ連合会センター事業団が指定管理者として運営する板橋区立こぶし保育園は、育児をしながら、長くやりがいを持って楽しく働ける職場づくりを目指しています。園長でも入ったばかりの組合員でも一人一票で対等に自分の意見を出し合い、話し合って物事を決めます。自分の子どもが急に風邪をひいたりと突然休む必要が出て、「そこはお互いさまだから」と折り合い支え合っています。自分たちで働き方を決められる「協同労働」だからこそ、生活と仕事を両立できる仕組みを、自分たちで作ることができます。

こぶし保育園は「地域に必要な保育園」を目指し、地域の人たちと話し合い協力をいただいて、畑の作業や習字・平太鼓など、子どもたちが様々な経験ができる機会を作っています。2015年、板橋区では待機児童が多く、お母さんたちから「仕事を辞めなければいけない」など、切実な困りごとを頻繁に聞くようになりました。そこは「なければ、一緒につくっちゃおう」のワーカーズ。みんなで物件を探し、小規模保育園「なでしこ」を立ち上げました。組合員も子供たちもお母さんたちも、職場も地域も、みんなが何に困って何が必要なのか、一緒に考えて作っていく。こぶし保育園は地域丸ごとの支え合いに取り組んでいます。

+ One Topic



「労働者協同組合法成立記念フォーラム」開催します

2021年1月25日(月) 東京都豊島区 としま区民センターにて、「労働者協同組合法成立記念フォーラム」を開催します。第1部では労協法成立にご尽力頂いた国会議員の先生方などにご挨拶をいただきます。第2部では池上惇さん(京都大学名誉教授)をはじめ様々な方々に労協法と協同労働への期待についてご講演やメッセージをいただきます。申し込み方法等はホームページ等でお知らせしていきます。

